

<2023年4月12日発表>

## 第62回福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」

# にしてつ花自動車を運行します！

～nimoca・名探偵コナン・ホークス&アビスパの3台がまちを彩ります～

- 西日本鉄道(株)では、2023年5月2日(火)から5月4日(木・祝)までの3日間、第62回福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」の開催にあわせて「にしてつ花自動車」を運行いたします。
- 本年の花自動車は、サービス開始15周年を迎える『nimoca』、4月14日(金)公開の大人気シリーズ劇場版『名探偵コナン 黒鉄の魚影(サブマリン)』、地元福岡で活躍する『福岡ソフトバンクホークス&アビスパ福岡』で装飾した車両3台を運行いたします。どんたくパレードのほか、天神・博多・西新・六本松エリアを周回し、地域の方々に福岡の風物詩「博多どんたく港まつり」の訪れを伝えることで、まちの賑わい向上や活性化に貢献いたします。
- 運行期間中は、ウェブサイト「にしてつ花自動車ナビ」を開設し、スマートフォンやパソコンから花自動車の現在地や運行状況などをご確認いただけます。
- 本年の博多どんたく港まつりは福岡の社会経済活動の一日も早い本格回復を願い、4年ぶりの通常開催となります。ぜひ、沿道に足をお運びいただき、博多どんたく港まつり、そして花自動車をお楽しみください。



3号車:頂点を目指してはばたけ！ホークス&アビスパ

■ 第 62 回福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」における「にしてつ花自動車」の運行について

【運行台数】 3台(3台編隊)

号車	題材
1号車	おかげさまで nimoca は 15 周年！
2号車	劇場版『名探偵コナン 黒鉄の魚影(サブマリン)』
3号車	頂点を目指してはばたけ！ホークス&アビスパ

【車両デザイン】



1号車:おかげさまで  
nimoca は 15 周年！



2号車:劇場版『名探偵コナン  
黒鉄の魚影(サブマリン)』  
4月14日(金)公開



3号車:頂点を目指してはばたけ！  
ホークス&アビスパ

【運行期間】 2023年5月2日(火)~4日(木・祝)

【運行時刻・ルート】 別紙参照

■ 「にしてつ花自動車ナビ」について

【サイト名】 にしてつ花自動車ナビ

【URL】 <http://inf.nishitetsu.jp/hanaji/>

【開設期間】 2023年5月2日(火)~5月4日(木・祝)

【内容】 にしてつ花自動車の現在の運行位置を、簡易なコースマップ上にアイコンで表示します。また、花自動車のアイコンをクリックすると、運行状況が表示されます。スマートフォンやパソコンでご利用いただけます。

2023年にしてつ花自動車運行予定時刻表

今どこ？

にしてつ花自動車ナビ

パソコンやスマートフォンで、にしてつ花自動車の運行状況をご確認いただけます。ぜひ、ご利用ください。スマートフォンは右の二次元コードからもアクセスいただけます。



<http://inf.nishitetsu.jp/hanaji/>

表示イメージ



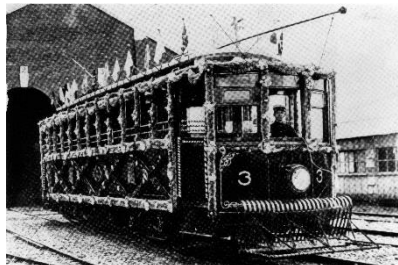
天候や交通事情等の都合により、経路・時刻の変更や運行を中止することがあります。あらかじめご了承ください。

→ 進行方向

## (参考) 「にしてつ花自動車」の概要

- 【車両サイズ】 全長:8.47m×全幅:2.27m×全高:3.45m
- 【使用電球数】 全3台で約3,000個(1台あたり約1,000個)
- 【造花使用量】 全3台で約24,000個(1台あたり約8,000個)

## (参考) 花電車・花自動車の歴史



九州電気軌道開通記念の花電車(明治44年)

花自動車の原形は、路面電車にさまざまな装飾をほどこした「花電車」です。その歴史は、明治時代にまでさかのぼります。西鉄の前身会社である福博電気軌道(株)や九州電気軌道(株)などが、路線の開通式やその他の祝事に際して運行したという記録が残っています。

花電車を「博多どんたく港まつり」で運行するようになったのは、戦後、同イベントが復活した昭和21年の1年後、昭和22年からです。

福岡市内線廃止を目前にした昭和50年11月、「さよなら花電車」が特別運行され長い歴史に一旦幕を下ろしましたが、その後も花電車を懐かしむ声は止まず、昭和53年より「花自動車」として復活しました。

そのほか、おもな歴史はつぎのとおりです。

- |          |   |
|----------|---|
| 明治43年3月  | 西鉄の前身会社、福博電気軌道(株)の路面電車 西公園～大学前間(現在の福岡市明治通り)が開通。この開通記念として初めて福博の街に花電車が登場しました。                   |
| 昭和22年5月  | 西鉄福岡市内線(路面電車)に戦後初の花電車登場(3両で運行)。戦災のつめ跡が残る福博の街に希望の灯りをともしました。                                    |
| 昭和31年5月  | 車体に飾られたキャラクターが動くようになりました。   |
| 昭和49年5月  | オイルショックのため電飾なしの花電車となりました。   |
| 昭和50年3月  | 新幹線開業に伴い、電飾の花電車2両を運行しました。   |
| 昭和50年11月 | 福岡市内線廃止にともない、最後の花電車を運行しました。   |
| 昭和52年5月  | 花自動車として復活しました。  |
| 平成13年5月  | 花電車・花自動車の運行開始以来初の女性運転士が乗務しました。  |
| 平成15年5月  | 花自動車(パレード)の助手席に、初めて小学生をご招待しました。   |
| 平成20年5月  | 西鉄創立100周年記念として、姪浜・大橋・箱崎まで運行エリアを拡大しました。さらに、大濠公園での展示を行いました。                                     |
| 平成22年5月  | 環境配慮型の“LED花自動車”を導入。   |
| 令和2年5月   | 新型コロナウイルスにより「博多どんたく港まつり」開催中止  |
| 令和4年5月   | 3年ぶりに新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで規模を縮小し「博多どんたく港まつり」開催。花自動車運行再開。「博多どんたく港まつり」公式YouTubeチャンネルにてライブ配信実施。 |
| 令和5年5月   | 4年ぶりに通常運行予定。  |

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(TEL:0570-00-1010)まで

西鉄オンラインマガジン「Nx エヌカケル」で関連記事を紹介しています！ぜひご覧ください！

【博多どんたく港まつり2023 間近！  
懐かしのレトロかわいい  
西鉄の花電車・花自動車が大集合】  
詳しくはこちら→ <https://nnr-nx.jp/article/detail/66>



5月2日



5月3日昼



5月3日夜



## 5月4日昼



## 5月4日夜

